4月定例記者会見要旨

それでは、本日の情報提供を始めさせていただきます。

初めに平成28年度におけるふるさと納税の実績報告についてでございます。

本市のふるさと納税は、地域経済の活性化やシティプロモーションの一環として平成20年度にスタートしておりますが、平成27年度には、お礼の品の充実やクレジットカード決済の導入など、より魅力的に、かつ簡単に制度を利用できるよう大幅な見直しを行いました。その結果、同年度は1億4千万円を超えるたいへん多くのふるさと納税をいただいたところです。

平成28年度におきましても、お礼の品の内容充実を図るとともに、インターネットや情報誌を活用して情報発信に努めた結果、平成27年度実績を大きく上回る、5,313件/2億4,724万9,001円もの寄付をいただきました。

この場を持ちまして平成28年度実績のご報告とさせていただくとともに、 寄付いただいた皆様には、改めて感謝申し上げたいと思います。

全国からいただきました寄附金は「みらい育成基金」として積み立て、寄 附をいただいた皆様のご希望に沿った様々な事業に活用させていただいてお りますが、平成28年度につきましては、この基金から合計6千万円を15 の事業に活用させていただきました。

主な使途につきましては、乳幼児の感染が多く、重症化すると腎不全や脳炎なども引き起すといわれる「ロタウィルス胃腸炎」の予防接種への助成や、小さいお子さんを持つ親御さんから大変好評をいただいております「子育て支援センターさんさん館」のトイレ改修など、「子育て環境日本一!」を目指す龍ケ崎市として相応しい、「未来を担う子どもたちのための事業」を中心に活用させていただいております。

ふるさと納税につきましては、今後も国の指針等も踏まえつつ、地域経済 の活性化やシティプロモーションの観点から、積極的に事業に取り組んでい く予定でございます。

当市の施策・事業にご共感いただいている全国の皆様には、変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

続きまして、牛久沼を活用したまちづくりの講演会についての情報でございす。

ご案内の通り、本市では、貴重な地域資源である牛久沼を、市民の皆様の 憩いの場とし、また、より多くの来訪者を誘導するため、4月13日に

(株)北山創造研究所の北山孝雄代表との間で、「牛久沼を活かしたまちづくりに関する協定」を締結いたしました。

そしてこのたび、広く市民の皆様にも、北山代表のまちづくりに対する考え方を知っていただくため、『まちづくりのあの手この手~牛久沼の未来を考える~』と題し、牛久沼を活用したまちづくりについて、北山代表ご本人から講演をいただくこととなりました。日時は5月6日午前10時、会場は文化会館大ホールでございます。

北山代表は、名物・名所づくりを発想の原点に、人を軸にしたまちづくりを手掛けていらっしゃいまして、テレビ CM でも放映されている東京都日本橋の「福徳(ふくとく)神社(じんじゃ)」をはじめとした日本橋まちづくりや、群馬県草津温泉(御座之湯(ござのゆ)・湯治(とうじ)広場(ひろば)・熱乃湯(ねつのゆ))の環境整備など、全国各地でまちづくりに携わり、多くの実績を残されています。

講演では、これまで北山代表が携わられたまちづくりの事例・実績等を踏まえながら、牛久沼を名所とするための様々なアイデアを披露いただけるものと期待しております。

また、講演にあわせ、市では「牛久沼を知る」「牛久沼を見る」と題し、 同会場ロビーにてパネル展を開催いたします。牛久沼の歴史や伝説、昭和40 年代と現在を比較した写真等を展示し、牛久沼への理解を深めていただこう と考えております。なお、5月10日から市役所でも同様の展示を行う予定で、準備を進めているところです。

続きまして、「龍ケ崎トマト」を活用したトマトフェアの情報でございます。

龍ケ崎市・牛久市ほか近隣6市町村とJA竜ケ崎ほかJA3団体で構成する「稲敷地域農業改良普及事業推進協議会」では、稲敷地域の農畜産物や加工品の魅力を消費者に伝え、消費喚起や地産地消を推進する取り組みとして、昨年度から「いなしきアグリビジネスフェア」を行っております。

開催は市町村の持ち回りで、今年度は龍ケ崎市で開催されます。当市は県の青果物銘柄産地の指定を受け、ふるさと龍ケ崎ブランド農産物である「龍ケ崎トマト(レディーファーストトマト)」を有することから、今回はこの龍ケ崎トマトを前面に押し出して、「トマトフェア」として開催致します。

日時は5月19日の午前11時30分からで、会場は市内松ヶ丘にあります「アルシェ」を予定しております。

当日は前菜からデザートまで「龍ケ崎トマト」を使った、1日限定のスペシャルランチを提供する予定で、「龍ケ崎トマト」のほか、市内産のクラウンズッキーニや、SPF豚をはじめとする稲敷管内の農畜産物など、魅力的な素材を活用し、食を通じて消費者の皆様に農畜産物の魅力を発信するイベントとなっております。

また、当日は、龍ケ崎「食と農のアンバサダー」の岡野沙織さんによる稲 敷管内の農畜産物の調理方法の紹介や、「龍ケ崎トマトの物語」のスライド ショー、農産物や加工品などの販売なども行う予定でございます。

本日は、記者会見終了後に、この「龍ケ崎トマト」の試食も予定しております。今まさに旬を迎えております「龍ケ崎トマト」を、ぜひご賞味いただきたいと思います。